

校長室だより No 22

学びを支える組織づくり…

2025年 11月28日 柏市立富勢小学校 校長 梅津 健志

前号までは、時数特例校に向けた準備をどう取り組んでいるかを説明してまいりました。12月の学校公開日の12月12日4時間目の時間には、来年度教育課程編成に向けての意見交換の場を設けますので、ご参加いただけすると幸いです。

また、学校公開日では、生活科や総合的な学習の時間で取り組んでいる内容を授業展開します。ぜひご覧いただき、その後に実施する学校評価等でご意見やご感想をいただけると幸いです。

さらに、学校公開日の12月11日の3時間目には、全国的に有名な菊地省三先生をお招きして、6年生で授業をしていただく予定になっております。菊地先生は、教育界の「観」を変える。教師と子どもがつくる自信と安心感のある学級を日本中にと、全国の学校を訪問されて授業を通じて子どもと向き合ってくださっている先生です。当日は6年生以外の保護者の皆さんのが参観、その後4時間目には菊地先生とのミニ対話集会を設けますので、ぜひご参会ください。

では、子どもたちの学びを支える組織づくりをどう進めていくか、今号からお伝えしていきたいと思います。

1学期の教育課程説明会でお話したとおり、現在学校ではPTA本部の休止に伴い次のようなメンバーで構成したグループで、学校教育活動の支援をしていただきながら、次の一步を探っております。そのグループとは、文科省のCS組織に掲げられている「地域学校協働活動本部」で、「くすのきサポーター」と銘打ち、次のメンバー構成で立ち上がっております。学校運営協議会委員4人、元PTA本部役員数名、保護者ボランティアグループ代表者数名、地域自治会長・商店会長・学校支援NPO団体代表者等数名です。1学期はメンバーを揃えるだけで終わり、2学期に入ってからは保護者ボランティアグループの活動支援を行なながら、10月からは具体的に今後の組織づくりに向けた話し合いを始めております。

具体的に保護者ボランティアとして、交通安全ボランティア・こども110ボランティア・お話を部屋ボランティア・花いっぱいボランティア・清掃ボランティア・イベントボランティアが活動しています。常時ボランティアは募集していますので、シグマーでボランティア参加についてのご連絡をいただければ、（欠席連絡と同様）参加へのご案内をいたします。次号では各活動の紹介と今後をお伝えしていきます。